



九友

第 33 号

シャープ社友会・九州支部
シャープ福岡ビル 3 F
福岡市博多区井相田 2-12-1
Tel/Fax 092-502-6108
E-mail shayu.9shu@gmail.com



「福岡城」は関ヶ原の戦いの功績により、筑前52万石となった「黒田長政」が軍略家で築城家でも有名な父「如水」と共に、慶長6年（1601）築城した城です。

6年の歳月を要して、慶長12年（1607）天守閣こそありませんが「舞鶴城」と呼ばれる美しい城が完成しました。

城郭は九州随一で内堀は25万平方米あり、その外側に城下町を包含する外堀・入り江・那珂川があります。本丸の壮大な天守台には、幕府への遠慮からか天守閣こそ建てなかったが、城内には祈念・月見・潮見・武具の他大小47の櫓、10以上の門を構えました。

朝鮮の堅城、「晋州城」を手本にしたとも言われ、また熊本城を築いた剛胆な「加藤清正」が感歎したともいわれる。地名も「黒田氏」の出身地の備前邑久郡福岡郷に因んで「福岡」と名付けられ現在まで使われていました。

「黒田家」はその後お家騒動などに巻き込まれたりしましたが、この名城に12代260年世襲して明治に至りました。

現在残る「重文」の二の丸南郭にある「南丸多聞櫓」は江戸時代から残っている数少ない建物です。この多聞櫓は16の小部屋が独立しており、石落としのみで窓がない部屋やその他で石垣と内堀が残っています。

平成18年4月6日、(財)日本城郭協会から「日本100名城」に認定されました。

★「黒田如水」といえば、「竹中半兵衛」と共に戦国一流の軍師として有名ですが、その異彩故、主人の「秀吉」に警戒されるほどの人物だったようです。「家康」にも「自分に続く者があるとしたら如水であろう」とやはり懸念され、一目置かしたほどの軍略家だったともいわれます。茨木城主「荒木村重」が「信長」に謀反の時、和平の説得に行きまして逆に牢に入れられて足を損なったりしたが、「秀吉」の島津平定の際の戦功により、「中津城」12万3千石を拝領しました。「如水」は城の完成間近の慶長9年に没しますが、その子「長政」も名君と言われ先代の遺訓を忠実に守り、この城の完成を早めたとのこと。

御 挨 拶

九州支部支部長 加藤英明

三寒四温の季節は、年間を通じてもっとも体調管理の難しい時期ではありますが、社友会会員の皆様には毎日、如何お過ごしでしょうか。

世界はI S国による緊張で、想像を絶する治安の悪化が拡散しており、さらにウクライナでの闘争、ギリシャのユーロからの離脱訴訟で、平和と安全の秩序が崩壊の懸念を醸し出しています。又経済情勢は円安が定着し、15年ぶりの株価高騰で、表向きはアベノミクス順調との色を滲ませています。

これらは、一個人としては、どうすることもできない世界的な問題ではありますが、日本国内でも共同生活において、自分勝手な行為がまま見られたり、心寒い事件が後を絶たないことに、不安を抱いている人も、少なくないでしょう。

一方、我が国の財務状況、社会保障も少子高齢化、人口減少等の社会問題で、見直し待ったなしの状況といえます。

又、身近な問題としては、当社の今日までの蓄積された業績が、一気に様相を変えて低迷が続いているだけに、今年こそは社運を賭けて成果を導き出してほしいというのは、皆さんの一致する気持ちではないでしょうか。

会員の皆様には、健康第一でご自愛されますよう祈念するものですが、社友会を通じて会員相互の親睦と、情報交換を重ねていただければ、更なる活力ある健康生活が、期待できるものと思います。

社友会の世話人たる幹事の皆さんは、その為に自らの担当する同好会、機関誌「九友」、ホームページ等を通じて、どうすれば社友会が更に活性化できるかに、日々取り組んでおります。

又各県ごとのエリア別活動も、何とかしなければと思っております。

どうぞ皆様からの、いろいろなご意見をお寄せいただきますよう、世話人一同願っております。

4月からは、新たなる年度を迎えますが、引き続きよろしくお願い申し上げます。

平成27年社友会九州支部新年会

新年会を1月27日（月）に56名参加でシャープ九州ビル4階大ホールにて行いました。冒頭に加藤支部長から支部会員の推移状況と活動状況そして新年の挨拶があり、続いてSEMの清田統轄支店長から、会社、九州支店の現状と天井取り付け型プラズマクラスター体LEDの他、振り込み詐欺防止機能付きファクシミリ電話のある話を頂きました。

その後、本部の録画された新年会を視聴御手洗会長から昨年の日本経済は、アベノミクス効果で、大企業を中心に好調であるも、中小企業、地方経済はまだその恩恵を受けておらず、今年こそは本格的な景気回復へと大いに期待している。世界に目を転じると、石油価格、イスラム国、テロ活動、ロシアなど問題山積で今年はどうなるか、大変心配している。



シャープはどうでしょうか。今朝今期赤字のニュースが流れて大変な状況と思います。必死で努力すれば必ず業績は良くなります。自信を持って経営に当たって頂きたいと思います。社友会は今年で35周年を迎え同好会を中心に大変活発に活動しており、トータル5159人の大きな組織になりました。本年の活動ですが、各同好会の成果展示や実際の活動を盛大に行う予定です。情報提供ですが、会報誌ゆうやメール便、ホームページを刷新して、力を入れて参りました。今年も会社の情報を、タイムリーにお伝えし会社との絆をより強くして行きながらも、引き続き社会貢献活動を積極的に行い、社会への恩返し、シャープイメージアップに貢献して行きたいと思います。社友会の課題ですが、ここ1、2年入会者が減少し一人でも多くの人に 入会して貰う仕組みを検討して参ります。本年の皆様のご健勝を祈念し新年の挨拶とします。

続いて高橋社長から、日経の記事に関して、苦しいのは事実であるがあと2か月ありますのできっちり精査して下方修正必要な場合は発表します。

ここ数年の話をしますと、2011年度は-3761億、2012年度は-5453と大きな赤字でした。今年は最大1兆2000億あった有利子負債も1兆円を切り着実に 良くなり財務体質も徐々に良くなって着実に良い方向に進んでいます。 社外取締役も3名となりガバナンスの透明度も上げた。2015年の基本方針は3つ。

- ・成長に向けた底固め

現状のビジネスをしっかりとものにし、メーカーの基本をきちんとするということです。

- ・収益構造の筋肉質化

広いバリューチェーン、サプライチェーンを目指し川下から川上まで含めたもので経費削減やコスト削減等のケチケチ作戦ではなく、無駄を省き効率化ができる体質をつくるかである。

- ・将来の成長に向けて

既存事業の中においては新しいものに新陳代謝していく、新しい領域を進めていく。

またこの3つを支える風土改革を進める。これからは良い文化を創るに変えたい。

せっかくの上昇気流が少し落ちだしている。これは皆少しほっとして外向いて動かなければ ならないのが社内に向けた動きが多くなった状況にあったと思う。そこは真摯に全経営陣が反省した。

今年の1月に私の言葉として「燃える心と瞬発力」を社員に話をした。何かをやるとき周り巻き込む熱い気持ちが無ければ新しいカテゴリー新しい商品は作れない。話題のお茶P r e s s oも最初の企画会議でぼろくそに言われたがそのチームは反発し、頑張りぬき改良し、経営計画上は11000台であったが80000台（半期）の実績を上げた。CMは全くやっていないが各種メディアにも沢山取り上げられた。これは強い気持ちが各方面に伝わったからだと思う。

事業拡大の新しい動きについて4つ

- ・ホームソリューション

白物家電、TV、オーディオなどをホームソリューションとして連携していく。

- ・エネルギーソリューション

ソーラーシステムをエネルギーシステムソリューションと改称した。これからはエネルギーマネジメントが大切になる。（クラウド蓄電池、太陽光発電などをHEMSで管理していく）

- ・ビジネスソリューション

ドキュメントはいずれ紙が減り今のビジネスモデルでは収益が出なくなる。ドキュメントの競合は日本企業で強敵であるが、その中で当社だけがディスプレイを持つ。紙が無くなったらドキュメント事業収益は縮小するが、このことはすごいポジショニングを持っている。

- ・デバイスソリューション

液晶で競合する国内企業にJ D Iがあるが、液晶と電子デバイスの両方を持つのは当社だけである。その2つの相乗効果を狙い、クロス戦略と名付けて企業に提案している。

100年以上の歴史を持つ会社はどう新陳代謝していくか、新しいことをやっていくことが出来るかがポイントです。昨年は私をはじめ全社員気が緩んだと言ったが 昨年、あらたに戦略投資枠5億円（半年）を設けた。今までも緊プロ、S G Tなどがあったが、やりたいことがあっても 中々やらしてもらえないとの声もあった。今回は81組の応募があり面接で31組が動き出した。うまくいくことは多くない かもしれないが全員がリスクを持ち取り組むことで文化風土が良い方向に変わり新陳代謝がおこるのではないかと期待している。

最後にビジネスソリューションからの未病倶楽部の紹介があり、

Take risk make challenge でやっていくとの強い決意があった。

とお話を頂まして「第一部」の終了です。（記事は本部のHPより）

【第二部懇親会】

九州支部の懇親会は会場を「木曽路・大橋店」に移動して行いました。米村さんの音頭で始まった懇親会は、皆さん方の会話で会場はしっかり盛り上がりおりました、お互いの健康や、趣味など話は尽きませんが、また来年も元気で新年会に出席しようと誓い合いました。

久し振りにお会いした皆さんのとの話はつきませんが、会場の時間の都合もあり上野さんの音頭で中締め終了です。

この後はカラオケ同好会の主催で会場を別の場所に移動いたします。



ゴルフ同好会便り

昨年より今年にかけて寒気の流れ込みにより全国的な寒さと大雪に見舞われましたが皆様、お元気でお過ごしでしょうか？

九州支部のゴルフ同好会は6月以降毎月（8月は休会）活発に開催されています。現在、48名の方が会員登録されておりますが60歳代の方は勿論、70歳代の方々が大変元気にプレイされています。ゴルフはハンディキャップがありどなたでも楽しむことが出来るスポーツです。ぜひ、積極的なご参加を期待しています。

今年1月までの開催結果は次の通りです。（敬称略）

開催日	ゴルフ場	優勝者	参加人数
6月16日（月）	筑紫野カントリークラブ	迫田 四朗	20名
7月24日（木）	筑紫が丘ゴルフクラブ	堀尾 伸幸	22名
9月16日（火）	夜須高原カントリークラブ	後藤 新一	22名
10月20日（月）	大博多カントリー倶楽部	川下 睦彦	18名
11月17日（月）	筑紫野カントリークラブ	藤生 博司	21名
12月15日（月）	小郡カントリークラブ	弓削 正道	18名
1月19日（月）	久山カントリー倶楽部	加藤 英明	18名



12月 小郡カントリークラブにて

ゴルフ同好会幹事 上川 健
世話人 戸渡 久志

釣り同好会便り

釣り同好会 篠原 信義

昨年、不安定な天候が続き、実施直前まで危ぶまれることが何度もあり、予定日を変更しながら8月以降も何とか活動することが出来ました。

海底環境変化の影響でしょうか、2014年の釣り結果は数年前にくらべると獲物は小型化、魚種、釣れ数が少なくなった気がします。でも参加の皆さんは厳しい条件に苦戦しながらも仕掛け、竿さばきなどを工夫しながら結果をだして大海原での釣りを楽しんでいます。

実施日	場所	天候・潮	参加者	釣果
第85回 8月11日(月)	宗像大島沖 ヤリイカ・金弥丸	晴 大潮 波1m	6人	370杯
第86回 9月9日(火)	宗像大島沖 ヤリイカ・金弥丸	晴 大潮 波0.5m	6人	300杯他
第87回 11月20日(木)	宗像大島沖 五目釣り・金弥丸	晴 中潮 波1m	4人	イトヨリ10、アオナ10、レンコ80、タカバ3、ヤズ2
第88回 12月23日(火)	響灘方面 五目釣り・金弥丸	晴 大潮 波1.5m	5人	アマダイ1、アラ1、タカバ3 アオナ5、レンコ鯛150他

◎8月11日(月) ヤリイカ釣り

心配していた台風11号は、幸い実施直前にコースから離れたので釣り会実行することができました。波は穏やかで、黄昏せまる玄海灘大島沖に向け鐘崎港を出港、走行中神秘的な美しい光景に感動しました。予想したより波もなく走ること1時間ポイントに到着、やがて各船釣り開始の漁火が点灯し始めました。月夜でしたが釣りにはほとんど影響なく、前回7月同様納竿まで全員が絶好調でした。



船から撮影した玄界灘の黄昏



乗船まえ釣り具の点検



集中力を高めている



◎9月9日(火) ヤリイカ釣り

実施予定の3~4日前にまたまた台風発生との発表があり、接近を心配しましたが影響がないことがわかり実施することが出来ました。

当日は無風、ただし満月、船頭さんも自信が無さそうでしたが鐘崎港を夕刻とりあえず出港しました。海はしずかで昼間の暑さもおさまり、黄金色夕陽を眺めながら1時間後釣り場到着、漁火点灯を待ちました。しばらくは水深55m位をさぐり、漁火の効果を得て獲物が海面に浮き上がり、20mで6本の針に複数かかるようになりました。空振りはほとんど無く、コンスタントな釣れ具合でした。月夜が邪魔するので

はないかと船頭さんも少々心配していましたが、皆さんが好調にすべりだしたのを確認して安心した様子、仕掛けのもつれほどもを手伝い、情報誌に載せるのでしょうか自分のカメラで写真などもたくさん撮っているような和やかな雰囲気でした。

釣りのメンバー皆立派な漁師さん

◎ 11月20日(木)・12月23日(火)五目釣り

10月の釣りは台風などの影響で残念ながら実施出来ませんでした。11月、五目狙いは天候に恵まれ、当日も無風絶好の釣り日よりになりました。

早朝鐘崎港を出港、途中水平線の真っ赤な日の出に手をあわせながら大島沖に向かいました。

皆さん開始早々大き目が次々竿をしならせ絶好調、一機にダブル、トリプルと切れ目なくかかり、釣り上げるのに重くて大変苦労していました。この日は素晴らしく好調で皆さんクーラー満杯となり予定より早く納竿帰港しました。



12月、寒気の影響で日本海側の天候は大荒れ状態が続き、やや落ち着いた合間に通常より1時間遅くで響灘に向かいました。最初は小物が多く何度も移動しながら、今年最後の大物をと皆さん意気込みましたが、海が荒れ状態だったので遠方に出られないまま、大物は次回にお

預けとなりました。なかでも最後に一人待望のアマダイをゲット、気をもんでいた船頭の顔もほころび、私たちも来年に向け望みを新たに、海に感謝して釣りおさめとしました。



玄界灘の特攻船員



休憩モード



大物待ちの姿



物仕掛けの調整



アマ鯛をゲット余裕



疲れ気味



カラオケ同好会便り

皆様、今年も大変寒い日が続きましたがお元気でお過ごしでしょうか？

カラオケ同好会の活動は下記の通りです。毎月第一水曜日、午後3時～4時程度開催しておりますので、ぜひ気兼ねなくご参加ください。

・直近の開催状況

開催日時	開催場所	参加人数
9月3日（水）午後1時～	サウンドパーク大野城店	11名
10月8日（水）午後1時～	サウンドパーク大野城店	8名
11月5日（水）午後1時～	サウンドパーク大野城店	10名
12月3日（水）午後1時～	カラオケステージ「アイリス」	4名
1月7日（水）午後1時～	サウンドパーク大野城店	8名
2月4日（水）午後1時～	サウンドパーク大野城店	8名



熱唱風景いかがですか？

カラオケ同好会幹事 上川 健

歩こう会便り

歩こう会は会員の皆様の健康維持と親睦促進を目的として原則的に毎月第三金曜日に開催、四季折々の景色を楽しみながら 15,000～20,000 歩程度の距離を楽しくウォーキングしています。目的地までの往復はこれまで基本的に公共の交通機関を利用してきましたが、昨年の 9 月からは貸切バスの利用も可能とし、新たなコースの開拓にも取り組んでいます。新規のご参加は大歓迎です。仲間と一緒に楽しく健康づくりをしましょう！ 詳細は幹事までお気軽にお問い合わせ下さい。直近の実施状況は下記の通りです。

実施日	目的地・コース	参加人数
9 月 5 日	うきは市の龍頭農園でのぶどう狩りと古民家昼食会（バス利用）	18 名
9 月 19 日	つづら棚田での彼岸花観賞と農家民宿での昼食会（バス利用）	19 名
10 月 17 日	コスモス街道でのコスモス観賞と今村カトリック教会・北野天満宮訪問	22 名
11 月 21 日	北山ダム湖での紅葉狩りと三瀬村の散策（バス利用）	18 名
12 月 19 日	糸島半島の散策と船越漁港名物焼き牡蠣の昼食会	18 名
1 月 16 日	宮地嶽神社への初詣と津屋崎千軒並びに宮地浜の散策	19 名
2 月 20 日	牛尾梅林での観梅と牛津蒲鉾の工場見学・小城市内の散策（予定）	名

歩こう会（幹事） 西井 満（携帯；090-5479-5746）
（副幹事） 越智 二郎



【ぶどう狩り】



【つづら棚田】



【コスモス街道】



【紅葉狩り】



【焼き牡蠣】



【宮地嶽神社初詣】

山登り同好会便り

山登り同好会 幹事 齋藤千年・神代達夫

社友会の同好会として山登りであります山歩会が昨年の５月に発足いたしました。

現在、会員皆様の健康作りの場としてご活動いただいております。

又、山登りを通じて自然・山との出会いを体験する幸せや喜びを共有し、

地元の山の素晴らしさ、自然の豊かさを体感しております。

内容

活動状況	山	山の高さ	歩行距離	登山高低差	状況
2014年5月	福万山	1235m	5.5k	610m	雨天中止
6月	扇ヶ鼻	1698m	5.0k	500m	実施 参加13名
8月	井原山	982m	5.2k	536m	雨天中止
9月	福万山	1235m	5.5k	610m	雨天中止
10月	基 山	404m	4.9k	220m	実施 参加13名
11月	明星山	362m	4.0k	300m	実施 参加9名
12月	九千部山	848m	9.0k	548m	雨天中止
2015年1月	四王寺山	410m	6.2k	208m	実施 参加11名
2月	鞍 岳	1236m	5.5k	610m	計画中

＊毎月基本的に第４木曜日又は第二水曜日。

＊年間の登山計画をして、登る山を体力度①～⑤と危険度①～⑤で分けし、参加される方の体力に自信のある山にチャレンジ頂けるように「低山で登り易い山」と「少し体力がいる山」をミックスした計画を行い、出来るだけ多くの方に参加いただけるように計画をしていきます。

九州の山を中心に登っていきたいと思います。

＜体力度③山の例＞

登山口からの標高差約３００～６００m程)

登山往復時間約３～４時間程

その季節に見どころのある山、景観の素晴らしい山等

＊登山計画しても天気に恵まれず、延期、中止もありますが全員登頂し無事下山できるように計画して行きたいと思っています。

＊全員共に保険加入。(年間契約)

登山は危険を伴うために、団体保険の加入が必須、

年間費用約 3000 円ほど。

毎年５月頃に同好会会員の募集を行い１年ごとに更新をする。



佐賀県
基山



大宰府
四王寺山

昨年下半年期のパソコン同好会は以下のようなスケジュールで行いました。役に立つ部分もあれば立たないことも多かったでしょうが、パソコンの勉強といっても今やほとんどパソコンでインターネット接続かデジカメで写真を見て印刷くらいの使い方が中心だと思います。

その中でちょっと変わったパソコンの使い方を行いました。勝利の方程式では戦いをシミュレーションして勝利するための方法論を数値で見てもらい、音を楽しむところではアナログのレコードをデジタルにしたり、編集したり、動く年賀状ではメールで動画を送る方法をおこない、スマートフォンでは、最近はやりのスマートフォンでできることや、いまから出てきそうなスマートホンのお話でした。

しめくくりはパソコンではなく餅つきで、しめ縄なども作りました。まあインドネシアの留学生からインドネシアの話をお聞きもでき、ちょっとした国際交流もできました。

例会のイベント一覧は下記のとおりです。

- 8月27日 エクセルを使って勝利の方程式を知ろう。
- 9月24日 パソコンで音を楽しむ。
- 10月29日 動く年賀状をメールで送ろう。
- 11月29日 スマートフォンってなに？
- 12月27日 本年最後の総括（実は餅つき）



これからは基礎に返ってパソコンの知ってて得する使い方を中心に研修を行いたいと思いますが、ぜひ皆さんからのご要望を出していただき、講習に反映していきたく、これからもいろいろご要望いただければ講習に反映いたしますのでよろしくお願いいたします。

ホームページについて。

2012年4月からホームページを開設しております。本年4月で丸3年になり、アクセスも重複もありますが23,000カウントを越しました。基本的に社友会の活動を写真で掲載させていただいておりますが、ぜひとも皆さんのコメントや、普段のスナップ、名所、面白フォトなどを掲載できればと思っております。ホームページでの直接の書き込みはできませんが、メールで送っていただいたら、掲載いたしますので、ぜひ積極的にアピールいただければと思います。大阪や東京の社友会支部では会員の投稿が非常に多く見受けられます。ホームページ上で書き込みを簡単にできればいいとは思いますが、過去の経験で書き込まれ内容が匿名であったり、誹謗中傷なども時には考えられますので、書き込みをオープンはしていませんが、メールでホームページから簡単に投稿できますので、いただきましたメールは順次ホームページに反映していきますのでぜひ積極的にメールをお送りください。

今回社友会の皆様にお送りしたアンケートの結果一覧は下記のようにになりました。

メールは112通送ることができ

メールを開封された方は内58名
58名のうち、アンケートにお答え
いただけたのが46名の方でした。

皆さんからのアドバイスやご意見など多くいただき感謝しております。
多くいただいたご意見の中で、集計した結果は下の表のようになりました。

社友会会員数	会員内インターネットメールアドレス所有	有効メール数	有効メール数のうち未読メール数	メール既読数	メール既読内返信あり	メールエラーあて先不明
142	126	112	54	58	46	14

メール所有率	88.7%
有効メール	78.9%
未読率	48.2%
既読率	51.8%
返信率	79.3%

アンケートはメール送信してから1週間以内に返信いただいたものの集計です。それ以後にいただいたデータは反映しておりません。

集計結果表

質問1 社友会九州支部にはホームページがありますが、ご覧なれたことがありますか。またあるとしたらどれくらいの頻度で見られていますか。

1：ほぼ毎日見ている。	11	24%
2：1週間に1回程度	11	24%
3：見てはいるけどあまり見ていない。	15	33%
4：ホームページの存在を知らない。	9	20%
	46	

質問2 インターネット、メールをどれくらい見ておられますか。

1：常にインターネットは見ている。	37	80%
2：ときどき見ている	7	15%
3：ほとんど見ていない。	1	2%
4：メールはするが、インターネットは見ない。	1	2%
	46	

質問3 社友会のホームページご覧の方におたずねいたします。

1：ホームページは役立っている。	28	61%
2：もっと工夫がいる。	2	4%
3：書き込みできるようにしたほうがいい。	7	15%
4：必要性を感じない。	0	0%
HP存在を知らない	9	20%
	46	

一部の皆様には近況をお送りいただいておりますので、その部分は九友の中で紹介させていただきます。またこの中でホームページを知らなかったという会員の方が9名おられますが、このホームページの案内をもっとしていかななくてはならないと痛感しております。またご意見の中で、ホームページに書き込みできたらいいというご意見も複数いただきました。これについては書き込みをフリーにすると会員の方以外の書き込みが発生した時の誹謗中傷の危険性を考えるとちょっと難しいと思っております。その分はメールで送っていただければと思っていますので。

また写真が多いのも事実ですが、文章も一緒に送っていただければ別に文章も入れていきますので、なるべく写真とともにちょっとしたコメントお願いできればと思います。

右の図はホームページ最初のページですが、書き込みのフォームはありませんが、黄色のところ（今後変更はしますが、）そこをクリックするだけで九州支部のメール作成画面になりますので、お気軽に近況などお送りください。このホームページは皆さんが作るものですので、少しでも社友会九州支部のお役にて照ればと思っております。

なお今回も会員の皆様から貴重な写真、資料を提供いただきましたので、ぜひホームページをご覧ください。また資料のご提供よろしく願いいたします。

※ホームページアドレス <http://sharp-syc.kita-9.com/index.html>



先日アンケートの返事とともにコメントもお送りいただきましたので、お送りいただいたコメントを掲載いたします。ホームページに対してのいろいろなご要望、あるいは皆さんの近況などいただいております。もっと皆さんからのコメントあるいは写真などお送りいただければありがたいと思います。

お名前 (敬称略)	いただいたコメントです。
重松 聡輔	いつもお世話になります。九友への寄稿今回パスします。
米村 弘	楽しみにしながら見ています。文字がもう少し入れば、もっといいとも思いますが、スピードが何よりと思います。今後とも宜しくお願い致します。
中 晨	社友会での活動ご苦労様です。時々ではありますが、ホームページは見させて頂いております。発刊の連絡メールを頂ければ九友等はホームページで見させて頂きますのでメール便は必要ありません。
福本 芳博	春日ウォーキングクラブを立ち上げて、この4月で9年目を迎えます。月2回の例会を行っているので8年間で約200コースを歩いた事になります。現在70名ほどの会員がいて10～20km程度の距離を弁当を持って歩きます。女性が7割ほどと多く夫々家で作ったおかずをみんなに回しながら食べるのが楽しみの一つです。毎回参加者数は30～40名ほどですが、魅力のあるコースとそうでないコースでは参加者の数が大きく増減し毎回きびしい査定を受けています。 事務局の私がコース作りの責任を負っているので花の時期やテレビや新聞で話題の場所など常に情報を集め、それらをコースに入れながら尚且つ平均年齢は70歳近いので30分ごとにトイレの場所を確保したりと下見が大変です。これからも自分の健康を兼ねて地域の人たちと顔を合わせ話して笑って歩いて元気な仲間を増やしていければと思っています。
福田 正男	写真が多い気がします、他の支部もご参考に
鵜飼 正一	いつも、総会・新年会等の案内をいただいた時、できるかぎり出席したいと考えておりますが、遠方（熊本から）の時は体調のこともあって欠席がちになり申し訳ないと思っております。近くでの開催のときはぜひ参加したいと考えております。
太平 佳生	社友会の活動は、ゴルフ同好会でお世話になっています。ゴルフ歴にゴルフのスコアはなかなか追いつきませんがまだまだ、やる気満々です。リタイア後は、有り余る時間はいろいろと人並みにやってきましたが、 今は、町内会の役員と、野菜づくりが中心です。方々との交流を深めて、少しでも世の中のお役に立てる生き方を模索していきます。今年は、町が主催している男の料理教室に申込み、料理の腕を上げ、参加されている
崎本 英昭	社友会ホームページはいつも楽しみにしています。大変でしょうけど頑張ってください。
塚本 健一	メール自身は毎日必ず確認し、連絡や返信を行っていますが、社友会九州支部（他の支部を含めて）のホームページは恐縮ながら、かつて一度も見たことがありません。
安田 俊雄	熊本に住んでいますので、月に1～2度程度はホームページを見せてもらっています。各支部の活動を見せていただき 皆さんのお元気な様子・状況を確認させて頂いています。
渡部 正充	写真の掲載で同好会の活動状況はよくわかる。他の支部のホームページをまねて 何か新しいページが作成できないか
迫田 四朗	社友会九州支部の記事、その他、在宅の時は毎日見ております。
後藤 新一	同好会の写真等が張り付けてあるので、更新されるたびに楽しんで見ています。（参加者等も記載あれば）
品田 正重	たまにホームページを開き、みんなが元気にどんなサークル活動に出ているのかを楽しみに写真を拝見しています。
浦邊 弘重	現在、すべての情報がオープンになっていますが、一部の情報については、パスワードを使えるようにして流したら良いと思います。
園山 義和	出来ましたら自分が入社当時の事業部等、入社当時営業所等の状況入れて現在が如何になっているのか知りたいのです。現状新聞マスコミ等でしか情報がありませんので。 新規の会員の参加が少ないと聞いています。会員を増やす、及び九友に参画するためには、各地のOBに加入してもらう必要があります。各県もしくは地区在住に地区長を置き月/1回の九州支部の会合に参加してもらうって、（費用は別途考える）出先からも何でもいいから出来事を報告して貰い、地区長は帰ってから九州支部の内容報告ができるような仕組みが必要だと思います。

麻雀同好会便り

社友会九州支部会員のみなさん体力、気力充実で元気でお過ごしのことと推察申しあげます。
現在では 60 歳での会社卒業は、まだ青年といわれています。長い企業組織人生の後にはわがままな人生といきましょう。

そこで、わがままな人生を送るにも、健康が第一ですね。体力充実には何はともあれ、屋外での活動や、スポーツをやることでしょう。気力の充実には脳の活性化のためにも指先の活動、すなわち麻雀はベストと言われています。社友会九州支部でも有志の集まりで毎月第二土曜日の午後13時より17時まで約4時間麻雀会を開催しています。

多数の会員の参加者を募集いたします。

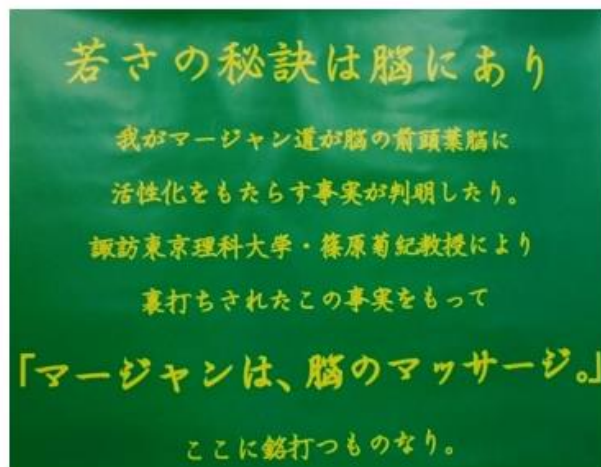
ご参考まで2014年4月より2015年2月までの勝率TOPスリーは以下の通りです。

- ① 松浦さん
- ② 戸渡さん
- ③ 藤生さん

参加ご希望の会員さんは川下までご連絡ください。

携帯090-1034-8685

メール m.kawashimo@jcom.home.ne.jp



◆◆◆◆ マラソン生涯青春 ◆◆◆◆

迫田 四朗（福岡市）

生涯青春、一生現役、この気概で生き抜いております。
今回は鹿児島の内之浦[イプシロンロケット]で有名な
銀河マラソンに過去10回参加致しており、60歳代
で6位（10km）表彰されました。

最初の距離は3kmからスタート致しました。徐々に
慣れた所で5kmにチャレンジ。そして10kmに参加
し60歳代の参加人員75名中で見事6位になりました。



ATOM 研修で普段から鍛えており多少の自信はありましたが
本番では中々うまく走れません、最初の5kmを飛ばして
走りますと、後からどんどん抜かれていきます、
走ると言う事は、健康に最高、我慢強さ、辛抱、いろんな面
で勉強になります。今年は佐賀の桜マラソンを走破して行きます・
へたぞとて、我とゆるすな稽古だに、つもれば塵も山と、言の葉

◆◆◆◆ 自治会活動 ◆◆◆◆

浦邊 弘重（山口県下関市）

定年退職して約3年ですが、昨年より、地域活動の一環として自治会の役員をして居ります。

主な活動としては、

月1回ぐらいで

①浜清掃（漂着ごみの回収）②花壇の管理（草取り） ③市報など各種団体の資料配布（各班長さんへ）

その都度で

④小学校等の各種行事の参加（運動会、浄天山山登り、夢が丘公園上りなど）

⑤自治会イベント（総会、新年会、一斉清掃など）

年間で

⑥防犯灯の管理 ⑦市道、河川の管理

ほぼ毎日で（クリーンアップ推進員として）

⑧ゴミステーションの管理 ⑨違反ごみのチェック、分別作業

効用としては、体を動かしますので多少なりとも体重が維持できます。また、地域の方と対話ができます。

今後、更なる人口減少、財政の厳しい中、市のサポートを我々がさせていただいていましたが、
今後は住民自治を積極的にして（各種団体のネットワークを利用）それを市がサポートする方向です。
これは、どこも同じような状態だと思いますので、「住民自治によるまちづくり」の推進が各地で行われると思います。

◆◆◆◆ 最良の体力こそ最高の価値がある ◆◆◆◆

加藤 英明 (福岡県筑紫郡)

氷点下前後の寒い毎日が続いていると、早朝のウォーキングが億劫になり、理由をつけては休でしまう。 また日頃からスポーツといってもゴルフぐらいで、運動不足と足腰の柔軟性には、特に不安を感じている年頃になった。

そんな今年の2月のある日、家内と男子の孫(2歳7か月)を連れて福岡市内の公園に遊びに行き、その帰りである。孫が昼寝の時刻でもあり、眠気で駄々をこね歩道から自動車道へ、飛び出そうとしたのを制止しようとした瞬間、上体だけが突っ込み、頭から転倒してしまった。

救急車で福岡赤十字病院へ搬送され、MRIで頭部、顔面、頸椎を検査、そして顔面の地面との接触部分を、8針縫うなど救急治療を受けた後、MRI検査に異常が見られなかった為、入院することなく自宅への帰路に就いた。

その後毎日の通院治療で完治したが、社友会の行事等各方面にご迷惑とご心配をお掛けしたが、年齢体力が気持ちと裏腹であり、愕然たるものを感じた次第である。 日頃からの体力訓練があれば、こんなこともあるまいにと思う反面、これが現実と受け止めなければならないのかもしれない。 情けない事例ではありますが、同朋各位にもご参考までにと、筆を執ってみた次第であります。

◆◆◆◆9年続いた(続けた)国際交流イベント◆◆◆◆

橋本 建矢 (熊本市)

平成18年から主に清水公民館を舞台に続けてきた国際交流イベント「国際理解を深める会」が9年経過した。公民館からの再三の要請に“半ば根負けして立ち上げた”ので、当初は1年も続くのかな?と思っていた。

始めた頃は手探りで恐る恐るのスタートだったが、様々な機関(熊大・学園大・熊本市・清水公民館・国際交流会館・水の科学館)の積極的に支援があり、そして我々スタッフもその持ち場、持ち場で力を発揮し次第に軌道に乗り始めた。

この間、参加してもらった外国人ゲストは5大陸全てを含む42か国、総数では約200名、参加した地元住人は800名を超える。彼らと接して感じることは優秀な人が多いという事、そして日本のことを「非常に良く勉強して来ている、日本の歴史に詳しい、日本語が結構上手」(特にアジア系の人達 それも極めて短期間の学習で)なのには度々驚かされる。それに引き換え欧米系は日本語が苦手の人が多いようだ、

共通しているのは何より日本・日本人をよく誉める。特に「日本人の礼儀正しさ! 勤勉さ! 気配り」等を言われた時は“些さか気恥ずかしくなる”こともある。

又同年輩の日本の若者と比較するとはるかに彼らのほうが大人びて見える。

毎年3~4回種々の交流イベントを行ってきた。(合宿・料理講習会・民族音楽・ダンス・海外青年協力隊帰国報告会)等々 中でも最大のイベントは毎回違ったテーマで行った”フリートーキング”!

1 去年は“各国の水事情”をテーマに行った。その節、ウガンダの女性が参加したが「生活用水の大半は井戸水、でも日本からの援助もあり 70%程度は直接水へアクセス出来るようになった、残りは川か

ら直接水を汲み上げそれを飲料水として使っている。でもウガンダはアフリカの中では恵まれているほうで、飲み水の大半を川の水に頼っている国も未だに数多い」と言っていた。そして異口同音、熊本の水道水（100%地下水）のおいしさには驚いた、本当にうらやましい！とも言っていた。

昨年は“各国の教育システムの違い”につき話し合った。戦乱続くシリアの熊大大学院生が参加してくれたが、彼曰く「3年位前まではイラクは実にいい国だった、但し今はどうなっているのか分からない！毎日家族とはメールでやり取りしているが非常に不安だ・・・毎日が戦火の中では教育どころではない。そこで今日は3年より以前のシリアについてだけ話したい！」彼の気持ちは参加者に十分に伝わり会場が静まり返った。そして彼は努めて明るく振舞い、回りにあまり周囲に気を使わせないようにしているのが印象的だった。教育制度は各国で事情は異なりどれがいいかは一概には言えないが、日本の子どもたちが非常に恵まれているのは間違いないようだ。

今年の1月25日、3か国（イタリア・ブルガリア・フィンランド）の“トマトを使ったお国自慢講習会”で9年間、延べ32回に及ぶ国際交流イベントの幕を閉じた。

トマトはイタリアでは日本のご飯みたいなものでも、他の国ではサボの野菜ようだったがゲストの3名はその道のプロであり、どの料理も非常に美味だった。

この9年間かなりのエネルギーをイベント成功のためにつぎ込んだ、外国人のゲストの招聘は比較的楽だったが、1番の苦労は参加者（日本人）を集める事だった。50～70代はそこそこ集ったが肝心の若者を集めるのに苦労した。外国人のゲストが20～30代の若者が多いだけにもっと日本人の若い人に来て欲しいといつも思っていた。

ただ得たものも非常に多い。視野・国内外での人脈が一気に広がった気がする。ゲストの数名とは彼らが帰国後もメールでのやり取りをしている。よく是非自国へ遊びに来てほしいとのメールが受けるが、南米やアフリカは体力的にも無理かな？と思っている。

最後のイベント終了後、公民館からこんなに長く続いた“市民企画講座”は過去熊本には無かったと言われ、市民と諸外国との「国際理解を深めるのに多大な貢献をしていただいた」との理由で特別感謝状を授与された。

スタッフ、公民館からは今後も代表を続けてほしいと要請されているが少々疲れた、そして自分の役目は十分に果たした。今後は側面からのサポート支援に徹しようと考えている。

ゲストとして招聘した国々

＊アジア（14）

インドネシア・タイ・台湾・中国・韓国・ベトナム・バングラディシュ・フィリピン
マレーシア・ミャンマー・カンボジア・トルコ・モルジブ・パプアニューギニア

＊（北、中南米）（8）

アメリカ・カナダ・エルサルバドル・ペルー・ベネズエラ・ホンジュラス・ブラジル
アルゼンチン

＊ヨーロッパ（北欧・東欧）（10）

イギリス・フランス・スペイン・ドイツ・フィンランド・ロシア・ブルガリア・ウズベキスタン・タジキスタン・イタリア

＊アフリカ（中東）（10）

エジプト・ウガンダ・ジンバブエ・カメルーン・ケニア・オマーン・シリア・南アフリカ・エチオピア・タンザニア

2014年10月“各国の教育システムトーキング”に参加したゲスト&スタッフ

前列左から ブルガリア・韓国・エチオピア・バングラディシュ・シリア



2013年10月“各国の水事情トーキング”に参加したゲスト&参加者

“前列中央からタジギスタン・オマーン・フィリッピン・ケニア

後方中央は米国人（英会話講師）



◆◆◆◆ 半世紀以上のお付き合いザ・ビートルズ ◆◆◆◆

原田 明 (福岡市)

もう半世紀もずっと追いかけている趣味があります。私の年代前後の皆さんも多くがファンだと思うのですが、音楽グループ「ザ・ビートルズ」のこと。私が中学1年生のころ、彼らは日本に本格的に入ってきました。中学時代私の周囲にもファンが多くいて、みんなステレオなんて持っていないくて、ラジオにかじりついて聞いているか、ステレオ持っている友達の家に行行って聞いたりしていました。

彼らがデビューしたのは1962年ですが、日本に本格的に入ってきたのは1964年ちょうど東京オリンピックの年。この年日本で一番ヒットしていたのはベンチャーズというエレキグループでしたが、この翌年には日本でも洋楽部門でトップになった。特に「Yesterday」という歌は世界中で大ヒットし、当時ラジオをつければこの曲が流れ、クラスのマドンナが歌っていたのを聞いて憧れていました。ただのうるさいエレキグループと思っていたら、とんでもないクラシックとの融合ソングで若者のみならず大人も魅了してしまいました。1966年には日本公演を柔道の殿堂武道館でコンサートを行い、12,000人の観客に対し警察官の人数が3,000人。この時の放送は視聴率56%で、この年の視聴率第1位は紅白、第2位はF原田 vs ジョフレのボクシングに次いで3位の視聴率。その後かれらはコンサートでの観客のうるさい歓声にまともに自分たちの音も聞こえず、1度のコンサートで数万人の観客の前で演奏するのにも嫌気がさしてコンサートをやめています。とまあいろいろな話は有名でしょうから省きますが、彼らのおかげで高校生の頃ベースギターを友人から譲ってもらい見よう見まねで弾いて友達と3人でこたつに入ってへたくそなギターをかき鳴らして弾いていた。

そうこうしているうちに彼らは解散。実質8年の活動期間にレコードを10億枚は売り上げ、その後のCDも最近ではネットでの配信でもいまだにベストセラーになっている、彼らが残したものはこれだけではない。まず身近な出来事から音楽を自分たちで作って、自分たちの会社を作り、髪型、衣装、ライフスタイルも変えていった。彼らの音楽にはメッセージ性の強いものがありますが、中にはとんでもないものもあって何曲もイギリスでは放送禁止になっている。英語だから日本では禁止になっていないけど。例を挙げるとタイトルがLSDとなる曲、あなたを目覚ましてあげたいという「I will turn you on」これはクスリを勧めるという意味。また「犬の目から滴り落ちるからし色の膿」だの「ズロースを下ろせ」だの、「だれも見えていないし道路でやろうぜ」とか。果ては離婚した奥さんを「ナショナルトラストに寄付する」や「幸せは暖かい銃のぬくもり」この時のバックコーラスに「打て打て射精射精」と叫んだりのやりたい放題。仲間割れのごたごたの時には「Get Back」元へ戻れと歌って解散を押しとどめようとするが、最後にはなるようになれ「Let it Be」と歌って解散してしまった。しかし、何と言っても誰もが口ずさむことができるメロディとかれらの行動ニュースが多くの人を魅了していった。

解散後はメンバーそれぞれがレコードを発売するが、多少のヒットはしてもやはり4人のグループが醸し出すエネルギーには及ばない。彼らの最大の貢献はギター1本でお金を稼げるということを実証したという事かもしれない。その後の音楽シーンに



彼らをまねて多くのミュージシャンが出てきて膨大なお金が動くようになった。

私が会社に入ってからずっと解散後の彼らの音楽を聴いて、また再結成しないかと期待していましたが、1980年にメンバーの一人ジョン・レノンが暗殺され、ちょうど私はJA傘下の米屋にレジスターを納品しているときでしたが、奥のテレビでニュース速報が出ていて目が点になり、説明も上の空でこの時に自分の青春が終わったとしんみり感じたものでした。それから十数年後、アメリカに行ったときに暗殺されたニューヨークのかつて住まいとしていたマンションの前に行って写真撮ってきたのが右の写真。それからも彼らのライブ映像のビデオ買ったり、ほ



とんどのレコード持っていましたが、新たにCDを買ったりしていました。それから仕事で疲れたり、嫌なことがあったりすると彼らの音楽を聴いて心鎮めていました。半世紀以上本当にお世話になったものです。それが高じて一昨年イギリスに行ったとき、彼らの聖地リバプールに行き、彼らがア



アビーロードレコードジャケット



アビーロード横断中の筆者

マチュア時代に演奏していたという地下倉庫キャバークラブに行き、ロンドンにある彼らのレコーディングスタジオ、アビーロードスタジオを見学し、彼らの最後となったレコードのジャケットに映っているスタジオ前のただの横断歩道を渡ってきました。彼らが歩いたというだけでここが世界で一番有名な横断歩道となり、イギリス政府により歴史遺産として登録されている。さらに一昨年にはメンバーの一人ポール・マッカートニーがヤフオクドームで公演するというので見に行きましたが、その前に本人が大相撲見に来るというのでわざわざ相撲まで見に行ったものです。その時に撮った写真が右にあるもの。

50年にわたってお付き合いしているビートルズ、私の伴侶より長いお付き合い。これからも付き合うことになるでしょうが、長い人生の中でこれだけ長く私を楽しませ、励ましてくれた彼らに感謝してやみません。

最後に、下の映像は後年彼らのアンソロジープロジェクトの映像において、彼らがシャープのビューカムを使ってメンバーを撮影しているシーン。彼らの愛用品がビューカムだというのはうれしいことです。



大相撲九州場所観戦中のポール



ヤフオクドームで熱唱中のポール



ビューカムでジョージ・ハリソンを撮影しているポール・マッカートニーです。
アンソロジービデオから抜粋。



◆◆◆◇ 高野山の思い出と友人の別れ ◆◆◆◇

樫山 勝善 (太宰府市)

平成27年は、ユネスコ世界遺産である高野山が弘法大師(空海上人)により密教道場(高野山真言宗総本山金剛峯寺)として開創してから、本年で1200年を迎えます。天台宗総本山比叡山延暦寺の伝教大師(最澄上人)と共に日本仏教の総師として永く尊ばれています。この高野山にもう一度参拝したいと願う一人ですが、この聖地に関しては、忘れられない苦い思い出があります。その追憶を述べてみます。

遠い昔の思い出ではありますが、60年前の高校2年の夏休みに、ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)の教育研修で、和歌山県の各地高校生男女70名程、2泊3日の研修に参加した経験があります。朝5時半頃の列車で和歌山市駅から和歌山線の高野口駅を目指して出発した。和歌山線は高地に向かう列車で、走る車窓から見える景色は、朝霧で家や木々の全てが綿帽子を被せたように、丸みを帯びて美しく、余分な景色を削ぎ落とし、別世界に迷い込んだ様な光景が、列車の速度と共に幽境の絵画を繰り返し見た印象を強烈に覚えている。高野口駅を下車し、九度山経由で極楽橋駅からケーブルで高野山に入山した。現在は橋本駅から極楽駅に直接行くルートが主流とのこと。宿泊先の名前は忘れたが、宿坊(寺が宿泊道場)に集合して、生徒は其々の班に分かれてグループの研修となった。私は、我が高校から一人の参加でしたが、約10名単位の組み合わせの中で、お互いに、これから数日間の研修で、楽しく仲間付き合い出来る様、願ったものです。



大門(総門) 入山最初の門



大門左右の金剛力士像(運長作)



壇上伽藍 (大塔)

当日は、高野山の仏閣研修で、入山時最初に通り抜けた大門(総門)を見学し、金剛力士像(高さ5m)を参拝した。日本最大の仁王様は、奈良の東大寺南大門の金剛力士像(運慶・快慶作・約8m)を小学校の修学旅行や社会人として見たことはあるが、やはり1000年以上前の仏師による彫刻の凄さに圧倒されたものです。

次に目を引いたのは、弘法大師(空海上人)が入山して、最初に密教思想に基づく塔や堂を建立した聖地の場所で、壇上伽藍(だんじょうがらん=胎蔵曼荼羅=密教教義の中心)の金堂・不動堂他十数塔の寺院群内の大塔である。華やかな朱色に塗られた荘厳な建物で、高野山の最も大事な寺の中心をなすものである。その勇姿には圧倒される威厳さを今も目に焼きついて離れない。



奥の院一の橋



苔むす燈籠郡

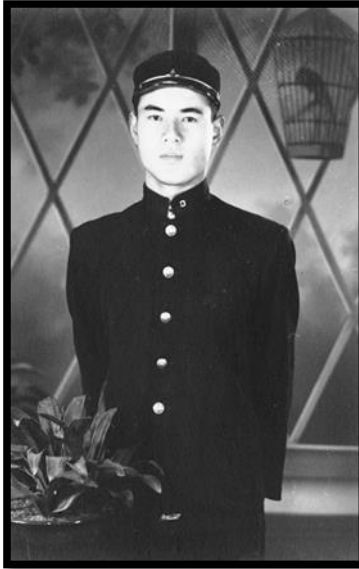


明智光秀の墓所

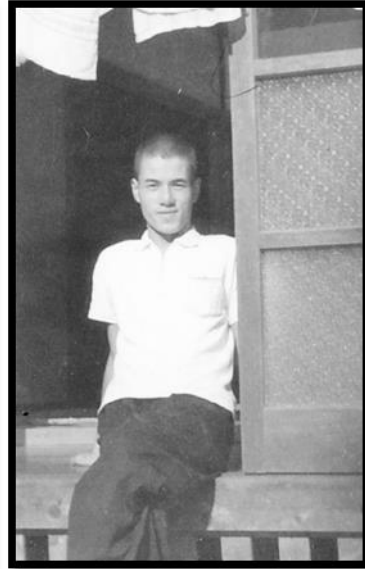
次に記憶に残るのは、奥の院一の橋から始まる墓標で、22万基とも言われる織田信長・豊臣秀吉・徳川家康を始め、日本史に登場する武将や各諸大名の墓所群の凄さである。橋を渡った途端、一瞬にして鳥肌の立つ様な静寂の中に、千年杉の立ち並ぶ総延長2kmに亘り墓標や石碑・燈籠が立ち並び、威厳さが見て取れた。

特に記憶に残るのは、明智光秀の墓所で、あまり広くはないが、案内人の説明では、墓所が何度も割れたり、壊れるとのことで、当時も墓石や燈籠が欠けていたり、後世に残る反逆の言葉「敵は本能寺にあり」と言う謀反で、我が殿を殺した怨念が現れているとの説明でしたが、今も同じと聞き、一抹の気の毒さを感じている。

何分にも高野山は117箇所の寺院を有する霊場であり、緊張した記憶がある。見学は、少年ながらもお寺の住職の案内でしたので、宿坊に帰っても無口であった様に記憶している。宿坊の食事の摂り方(正座で・音を立てない・食べ終わる迄声を出さない)等厳しさも教えられた。研修内容は、あまり記憶に残っていない。グループ討議の発表やキャンプファイヤーで終了したことを覚えている。2泊3日も夢のように過ぎて、各地から集まった高校生の仲間同士が、又の再会やお互いの文通など約束して、別れを惜しみ散会しました。



永田君



自宅のスナップ写真

帰省の途中、同じグループで共に、夜遅くまで語り明かし意気投合した永田君(個人情報 為匿名)という友人から、是非自宅に立ち寄れと誘われ、紀ノ川が近い粉河駅で下車、彼の自宅を訪問、御両親の許可を得て一泊させて頂き和歌山市内の案内等沢山のご接待を受け、楽しい思い出の一日を作って頂きました。

その後、彼とは学友として文通を重ね、沢山の友情の絆を温めてきましたが、私の両親が亡くなった事もあり、親戚の家から通学したことや不幸にして、自宅が全焼する災難に遭い、私の全ての荷物が灰になってしまいました。

彼との思い出の品々や自分の全てを失い、連絡等の道も途絶えてしまいました。

就職により、田舎に帰る機会も少なく、お互いに文通も無いまま、今日に至っていましたが、1昨年私の長兄が92歳で他界して、帰省した際に、長兄の形見分けに遺品を整理していたとき、不思議というか偶然というべきか、彼の写真が、保存されていたのです。その理由は今も謎のままですが、驚きの出来事でした。

60年近く経過していたのに、彼の苗字「永田」と言う姓だけは、覚えていましたが、出身高校の名前すら覚えていなくて、うる覚えの近隣高校へ問い合わせしましたが、在校生ではないとの返事でした。



シャープ供養廟

しかし、その高校の事務長さんが、近隣の高校に問い合わせ下さり、高野山近隣の和歌山県立高校の卒業生であることを通知頂き、同高校に問い合わせ致しましたら、確かに在籍した生徒であるとの事で、感謝のお礼を申し上げましたが、同高事務長より「誠に、残念ながら1昨年前にご逝去なされております」との御回答を頂きました。今は京都に御家族がお住まいとの事で、個人情報保護法の関係から同高を通じて、ご遺族様宛お悔やみと御冥福をお祈りすると共に、彼との古きお付き合いのお礼のご挨拶をさせて頂きました。

もう2~3年でも、早く知って居れば、お互いにもっと友好を温められ、新たな思い出や終の糧になれたのにと、この不運と我が筆不精の精で、その機会も果たせぬ不甲斐なさに、断腸の思いをしたこの頃です。高野山には、シャープの供養廟もあり、老体に許される機会があればご逝去なされた諸先輩や同志のご冥福をお祈り申し上げたいと思いますし、若かりし頃の彼との想いで之地を再訪して、当時を回想致したく思っています。私が体験した苦い反省の思い出です。

亡き友人に 合掌

◆◆◆◆ 福祉活動にパソコン活用 ◆◆◆◆

杉園 昭憲 (熊本県苓北町)

私は2007年1月にシャープ本社で定年を迎え九州に戻り、翌年の3月から地区の自治会と福祉会の役員になりました。

福祉の方では毎月開催される『いきいきサロン』で得意のAV(オーディオ&ビジュアル)の知識を使って音響担当を務めています。

『いきいきサロン』の冒頭では毎回参加者全員で歌を2曲歌い歌いますが、全員分(約60名)の歌詞カードは以前からあったものに加え、私が作成した季節毎の童謡や唱歌が23曲入った歌集を使用しています。

しかし、何年もやっていると新しい歌を歌いたいという要望が出てきましたが、歌詞カードの作成が予算的にも労力的にもネックとなっていました。

『いきいきサロン』での催し物にはゲームや勉強会がありますが、勉強会では警察署や消防署等の担当者がパソコンとプロジェクターを持参して防犯や防災等の講演を行います。

私はこれにヒントを得て、福祉会の会長にプロジェクターの購入を願い出て、このたび購入してもらいました。

皆様はパソコンのパワーポイントという機能をご存知ですか。幸い私は会社のQCサークル(小集団活動)でパワーポイントを使ってプレゼンテーションをした経験がありましたので、歌詞カードを作る代わりに、パソコンをプロジェクターに接続してホワイトボードに歌詞を投影しています。

また、町の社会福祉協議会から『瀬戸内寂聴の法話』等のDVDを借り、プロジェクターを使って皆で視聴することもできます。さらにカラオケ大会もやりたいと思っています。

私は自分自身のためにも、健康である間はこの役目を続けていきたいと思っています。

◆◆◆◆ 退職後の、地域活動 ◆◆◆◆

諸富 照良 (筑紫野市)

会社卒業後、地域活動の一環として、下記の行動をしております。

- ① 県の支援学校で月に一度、視力の不自由な小学生むけに書籍の読み聞かせ
- ② 眼の不自由な老人介護施設で、月に一度の書籍の対面朗読
- ③ 月に一度の、八女の小学校で生徒に対する書籍の朗読

上記の実践の為、月に2回の書籍の朗読講習会に参加しています。

当初は、してあげているとのスタンスでしたが、今では、私自身の為にやらせて頂くという気持ちに変わりました。

相手の状況に合わせて、書籍を選ぶのが楽しみになっている今日この頃です。

◆◆◆◆ 年金の悩み「奥さんが65歳になると」 ◆◆◆◆

<加給年金の支給停止について>

会計担当幹事 渡部正充

■友人の悩み/奥さんとのトラブル発生

先日学生時代のゼミの友人数人で旅行に行った際、近況報告や悩みを話し合っていた時に友人から年金が減額されて困っている旨の話があり、また、別のイベントでお会いした方からも同様の悩みがあることをお聞きしました。

配偶者(妻)が65歳になると本人の年金額が減額されることを理解していなかったため、夫婦間でも事前の話し合いをしておらず、奥さんとの間で金銭のトラブルが発生したとのこと。

奥様が65歳未満の会員の皆様(わたくしも該当者ですが)におかれましては現在受給中の年金に関し再度内容を確認し、大げさですが「65歳の悩み」が発生しないよう、加給年金の仕組みを理解し事前に対処されることをお勧めします。

■配偶者(妻)が65歳になると本人の年金の一部(加給年金部分)が支給停止

友人の話を要約すると、先日、銀行から残高が不足して口座引き落としができない旨の連絡があり調べたところ、2か月に1回入金となる年金の振込額が少なくなっていてびっくり。早速、年金事務所に問い合わせ調べてもらったところ、奥様が昨年65歳になって年金を満額もらうようになったため、自分の年金のうち加給年金部分が減額されたとのこと。

そんなこと聞いてないよー、と言いたいけど、年金支給の制度で決まっておき支給額改定については書面で連絡されているので確認してくださいとの回答があり、渋々納得したようです。

■加給年金と支給額

加給年金とは配偶者の扶養手当みたいなもので、皆さんが年金を受給できる年齢になり、その時点で生計を一にする65歳未満の配偶者がいると、基礎年金に加えて加給年金が支給されますが、配偶者が65歳に達し年金を満額受け取るようになると、加給年金は支給が停止されます。

加給年金は「加給年金」と「特別加算分」があり合計額が支給されますが、特別加算分は受給者の生年月日により金額が異なり、年間支給額は下表の金額が基本となっています。

受給者本人の生年月日	加給年金額	特別加算額	合計額
昭和15年4月2日～16年4月1日	222,400円	65,600円	288,000円
昭和16年4月2日～17年4月1日	222,400円	98,600円	320,000円
昭和17年4月2日～18年4月1日	222,400円	131,300円	353,700円
昭和18年4月2日以降	222,400円	164,000円	386,400円

自分の年金受給額の内、加給年金がいくらなのかは、日本年金機構から送付されて来る年金額改定通知書に記載されていますので確認してみてください。

■配偶者の年金の有効活用

配偶者(妻)の年金は、配偶者名義の口座あてに振込となり、あなたの口座に振込はできません。配偶者にしてみれば待ちに待った年金であり、自分のお金という意識がありますから、その使途についてとやかく言われたくないのは当然です。

しかし、年金はほとんど増えず物価は上がり消費税もアップする状況下、生活に十分余裕のある方は少数で、多くの方は年金に頼る暮らしでご苦労されていることと思いますので、配偶者の年金は貴重な収入源であります。

配偶者が65歳に達すると皆さんの年金は減額となりますが、配偶者の年金と合わせると一家としては収入増となることは確かですので、奥さんがまだ65歳になられていない方はトータルの年金をどう使うか、事前に奥さんと相談して将来に向けての生活設計を検討されたら如何でしょうか。

以 上

◆◇◆◇ 秋季バスハイク ◆◇◆◇

福田 正男 (小郡市)

11月26日(水)に、今年は大河ドラマの「黒田官兵衛ゆかりの地」を訪ねて、例年通り西鉄観光のツアーに参加しました。

バスセンターを8時10分に出発、高速に乗り途中基山パーキングに寄り、バスは一路耶馬溪へ。

耶馬溪では対岸から青の洞門を見学し、天気良ければ紅葉も綺麗なところですが、本日はあいにくの雨雲でした。

それから宇佐八幡宮へ向け出発、宇佐神宮には・一之御殿：八幡大神、菅田別尊(応神天皇)・二之御殿：比売大神(ひめのおおかみ) - 宗像三女神(多岐津姫命・市杵島姫命・多紀理姫命)・三之御殿：神功皇后(じんぐうこうごう)のお三方が上宮(以前は皇族のみ参拝所)と一般者参拝所の下宮に祭られていて八幡宮の総本山であります。

境内は大変広く参拝をして、昼食の会場へ。中津城は、黒田孝高(如水)が1588年に築いた、また地形が中津川河口に近く扇状になっているので扇城とも言われていると地元のガイドの方の詳しい説明頂き、雨が降っていましたが、その後に寺町をガイドして頂き、福沢諭吉の旧居に行きました。

福沢諭吉のことは皆さん良くご存知の通りですので割愛して、バスは日田インターへ向かい帰路へ、出発地の博多駅に到着、お疲れ様でした。



◆◇◆◇ 中学校同窓会に出席して ◆◇◆◇

安藤 勝義 (福岡市)

今年古希70歳を迎えます。自分の年齢を眺めて不思議な気持ちがありますし何故かこの年齢を他人事のように思っていたような気がします。今まで大した病気もせず健康に過ごしている事に感謝している今日この頃です。

昨年鹿児島の中学校と高校の同窓会案内があり、中学の方へ行き20名弱のクラスメートと逢い級友を深めてきました。お互い昔の気持ちで懐かしい当時の話やエピソード等にタイムスリップしました。

しかし55年振りの再会はそれなりの年月を感じました。

黒々だった頭が真白くなっている友、厳しい顔つきが穏やかな顔になっていた友、かわいかったアイドル風の女子友が普通の顔の友になっていましたが、気持ちはすっかり当時に戻り楽しい会話が弾み、また苦労話も耳にして時間を忘れてしまいました。皆の顔を眺めながらそれぞれが自分の人生を懸命に歩んで来ている事を感じました。

これからも健康に留意し『年齢を重ねても気持ちはいつまでも元気なままでいたい』

『家族や友達と仲良くし毎日を大切にしていこう』そう思いながら鹿児島中央駅から高速バスに乗り福岡へ帰ってきました。

◆◆◆◆「九友」を作って ◆◆◆◆

福田 正男 (小郡市)

私は平成15年秋に定年を迎え、その年の12月から某大手家電量販店で、AQUOSとレコダーの販売の仕事し、社友会の行事に参加しておりました。その後19年の4月に当時の渋谷支部長から、幹事のお一人が病気で出来ないのでは後任の要請があり、私は仕事しているがそれでも良ければと返事をしました。5月の総会が福岡の志賀島(国民宿舎)で行われ、その席で紹介が有り仕事の内容は後日改めてとの事。6月の幹事会に出席してここで私の仕事が広報して下さいと要請があり、正直私の苦手なところ、パソコンは持っていますが全然できないレベル、引き受けたからには後に引けず・・・。

病気された方の分と広報監事の力丸さんが6年間も長い間広報をされているとの事で引き継ぎまして早速、日直当番表の作成と「九友」18号の作成に、原稿のお願いをして作成に取り掛かるもなかなか前に進まずやっと完成。支部長に確認いただき印刷をSDSへお願いして完了。今、見ると大変はずかしい出来で原稿を頂いた方には申し訳ない気がしています。

それから作成の回を重ねて、SDSからの提案で作成した原稿を印刷するのではなくて、データーを直接コピー機に取り込み印刷することで写真や文字のかすれがなくなり見やすくなりました。第25号からは表紙に九州支部各県の代表される処を、写真と記事で紹介することにしました。福岡県の大宰府から始まりその写真を撮りに5県は出かけました。記事は参考資料から引用して作成し、冊子は原稿をA3の用紙に裏表で4ページ作り、原稿の総部数を数え4の倍数に収めるのにちょっと苦労した、そんな感じで7年間14冊の「九友」の作成と毎年の総会の資料等の作成をして、平成26年度からはパソコンに詳しい小川さんに広報監事をお願いしました。

お蔭様でその間パソコンも2台買い替え、我流ながらなんとか出来るようになり、原稿が集まらないときは、苦しんだ時もありましたが振り返ればあの時に引き受けたことで、自分を追い込み、パソコンの前でもがき参考書を見ながらやったから、今があると思って感謝しています。

今は、自治会活動に参加しています。私の住む処は45年前に出来た新興団地です既に皆さんご高齢で、75歳以上の方が300人超おられます。現役の時は何も出来なかったのも、住民約700所帯の会計をしております。

「九友」は会員の皆さんの唯一の広報誌です。ホームページもありますが、支部の行事等に参加できない方の皆様、近況報告等、是非これからも投稿をお願いします。



(作成した「九友」)

以上

◆◆◆◆ パノラマ写真の作成の仕方 ◆◆◆◆

樫山 勝善 (太宰府市)

ちょっと提案ですが、パンラマ写真を撮るには、3脚を使って、3枚以上の写真を撮ります。
あまりギリギリ写真で合成写真を作るのは合成機能が難しく、ある程度被さる様な、撮影写真が望ましい。
その写真を「ピクチャー」に保存しておきます。下記は合成したい7枚を撮った

写真 1



写真 2



写真 3



写真 4



写真 5



写真 6



写真 7



- 1 「スタート」→「すべてのプログラム」→「フォトギャラリー」→を開く
- 2 保存しておいた、パノラマ予定の写真が「フォトギャラリー」に表示させる。
- 3 合成する1～7の写真はカーソルを乗せると上部の左上に□の枠が出来るので、7枚ともV印を入れる。
- 4 「作成」をクリック→続いて「パノラマ写真」をクリック→合成写真が開始される。→表示された後→「e n t e r」を押せば合成写真が出来ますので好きな名前を付けて保存。下記は、「写真 6」の右画面と「写真 7」の左画面が合致せず合成時「写真 7」が残念ながら除かれている。



- 5 更に出来上がった写真から不要な部分をカットしたい場合は、編集をクリックし更に「トリミング」をクリック、合成した写真にトリミング出来る枠組み線が表示される。 枠組みに8箇所の○印が表示されるので、○にカーソルを当てて左右上下等にドラッグすれば、「トリミング」の拡大・縮小・が自由に出来る。最適と思う所で、「e n t e r」押せば、下記のように「パノラマ写真」完成です。



高級一眼レンズでも、撮影することが中々出来ない。素晴らしい広角の写真が出来上がっています。
撮影したい場所で、自分で見た臨場感と感動を、自らのデジカメの撮り方を少し工夫するだけで、後後まで保存できれば、思い出も一段と深まるものでしょう。

◆◆◆◇ 「健康づくり運動サポーター」研修 ◆◆◆◇

神代達夫 (筑紫野市)

昨年 2014. 4 月から筑紫野市の「健康づくり運動サポーター養成研修」を 1 年間に渡り、月 2 回受講しています。

具体的な研修内容は、健康な人を増やすということで、ストレッチ・遊び心を持ったいろいろなゲーム感覚の軽い運動・笑いヨガ・ウオーキング他等の実施・手法・この効果の研修で、地域住民の方の健康寿命を延ばす、「健康の輪を広げよう」をテーマにした健康づくりのためのサポーター養成研修です。

いよいよ今年の 4 月からは市内の各コミュニティセンター・公民館等において、地区の方々への運動サポート支援の実践が始まります。

運動の重要性としてはいまさらですが、

生活習慣病予防のための効果的な運動をすること、つまりポイントは内臓脂肪を減らすこと「脱メタボ」です。

そして運動の基本は

- ① **有酸素運動** (ウオーキング・リズム体操・水泳・サイクリング等無理なく長時間続けることができる運動)

効果

- ・心肺機能が高まる (心臓・呼吸筋の強化)
- ・血管の柔軟性が高まり、高血圧の緩和が期待できる
- ・足腰が強くなる
- ・体脂肪を燃焼させる 等

- ② **無酸素運動・筋トレ** (短・中距離走等。 酸素を取り入れない運動という意味ではなく、あくまでも運動の強度が高いために酸素を使うことができず結果として酸素を必要としないのでできる運動)

効果

- ・基礎代謝量を高める
- ・太りにくい体質になる、等

- ③ **ストレッチ** (一般的には関節を動かして筋肉をゆっくりと伸ばし、適度に伸びたところでその姿勢を適当な時間約 15～20 秒保持する)

効果

- ・血管・関節の若返り
- ・怪我の予防
- ・血液・リンパの流れが改善、筋肉痛の予防
- ・心身のリラックス 等

ストレッチのポイント

- ・どこの筋肉を伸ばしているか意識する
- ・呼吸を止めない
- ・反動をつけない (筋肉に過度の負荷をかけない)
- ・無理をしない

おまけに

運動をするなら筋トレの後に有酸素運動をすること (筋トレの後にウオーキング等)

理由は筋トレをするとアドレナリンと成長ホルモンが分泌される。

- ・アドレナリンにより代謝が上がり脂肪が燃焼しやすくなる、
- ・成長ホルモンは脂肪を燃やす強力なホルモン ということです。

このようにやせる効果のためには運動の順番があります。

健康維持のためにはこれら①②③の運動を組み合わせる継続的に実行することです。みなさん健康年齢を引き上げて長生きをしましょう。

◆◇◆◇ 近 況 報 告 ◆◇◆◇

後藤 新一 (熊本市)

定年後、早いもので、熊本の実家に帰って、もう5年になろうとしています。(3月2日で丸5年)
昨年(2019)の6月に40年程たった家を解体し、建て替え現在住んでいます。
帰ってきて色々果樹や木を植えました(野菜も植えています)。うまく育つのもあれば枯れてしまったものもあります。
ちなみに植えた木は(果樹含む)、吉野桜、紅葉、ブルーベリー、キュウイ、レモン、小梅、琵琶、柑橘類では不知火、晩白柚、垣根として白欒、紅かなめ、久留米ツツジ、オリーブ、昨年秋からは栗、太秋柿、白桃を植えました。
今年になって。熊本市とJAの植木市に行って、しだれ梅、中梅の南高梅と蘇鉄を買ってきました。まだ鉢植えのままで、後日地植えしようと思っています。
枯れてしまったのは不知火(デコポン)の2本と小梅1本です。
吉野桜は昨年の春から4年目で花が結構咲きました。
実のなる木においては、昨年(2019)からレモンが50個、キュウイが100個以上実をつけてキュウイはおいしく食べました。他にもブルーベリー、琵琶も実がなりました。外の果樹は実がなるのはまだ先のことです。
これから春になると畑では野菜を植えて、また実のなる木も増やして、収穫を楽しみたいです。
年取ってくると体が思うように動かせず、あちこち体に痛みもあり整形外科へ通っています。他の病気もあり、薬もらいに、外にも病院にかかっていますが、これからは元気でゴルフをやりたいです。



(社友会、地区で愛好会2つ、親戚と)

※今月植木市で買ってきたしだれ梅と蘇鉄です。

尚、地区の公民館で「ワード2010入門」講座があり、申し込み抽選で受講できることとなり、今月3回受講します。(今まで2回申し込んでだめでした)

◆◆◆◆ 昔の名刺と退職時の名刺 ◆◆◆◆

米村 弘 (福岡市)

上段左は入社して最初に作っていただいた名刺。

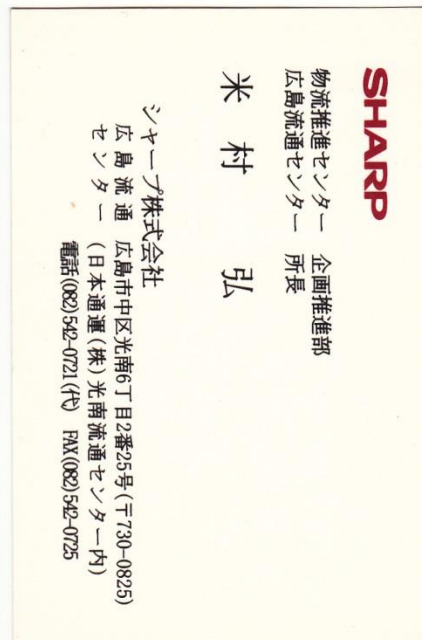
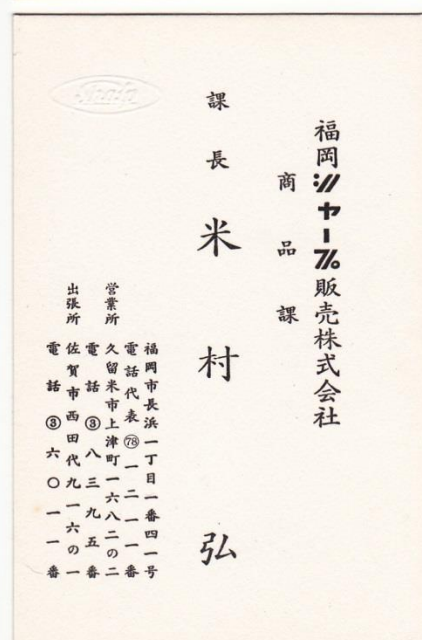
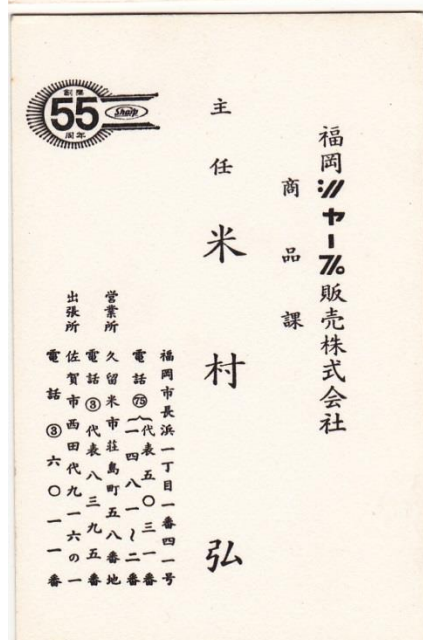
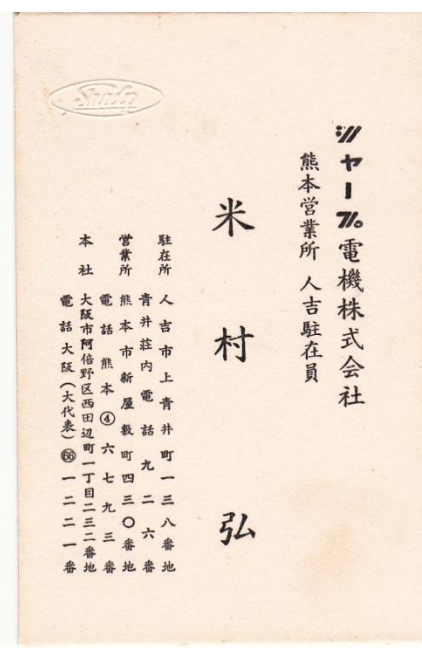
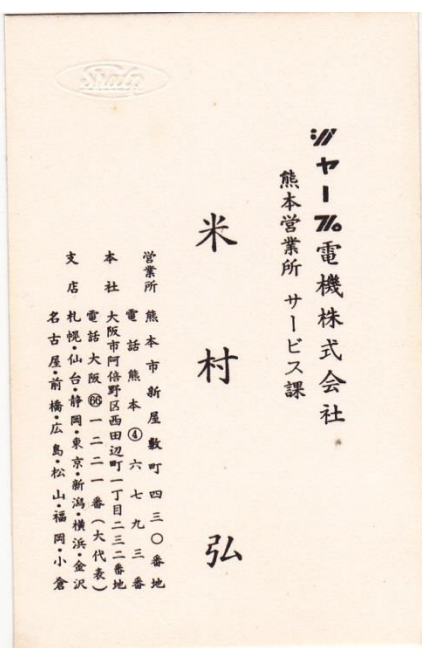
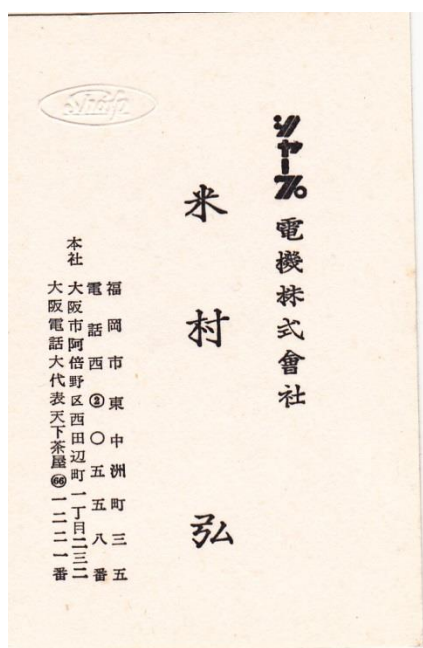
当時は借家で、東中洲にシャープ電機、下浜口に早川電機がありました。

上段中は熊本新社屋ができたころの名刺。それまでは借家住まい。

最初は松藤産業の前に、その後上通りに営業所を借りました。

上段右は人吉テレビ開局で旅館に駐在したときの名刺。

下段は商品課に移り、最後は広島流通で定年です。



◆◇◆◇ 新春いろはかるた紹介 ◆◇◆◇

宮永 紀芳 (大分市)

拝啓

年初に、横浜の旧友がまた便りを寄こしましたので、ご紹介します。
今年は、新春いろはかるたの現代版です。

「新春いろはかるた」

い：犬を連れしないと挨拶交わせず

ろ：論外の原発再稼働

は：鼻のムズムズ春の訪れ

に：憎まれっ子世にはびこる

ほ：骨折り防止で寿命が延びる

へ：下手なゴルファー理屈はシングル

と：年寄りにあの手この手の詐欺名演技

ち：チリが積もって世界遺産

り：律義者のこだわり睡眠 8 時間

ぬ：盗っ人もあきれる領有権

る：瑠璃色の珊瑚堂々と密漁し

を：老いてまず読む死亡記事 (続きはご自由に)

なんて戯言を言いながら、未年を過ごします。

年年歳歳花相似たり、歳々年々人同じからず . . .

人の境遇は年々変化し、人の世は無常と嘆くなかれ。

生きる以上は、純粹に生そのものを生きなければならない、

如何に良く生きたが問題であり、生きる時間が、黄金のように光輝くことが最高の人生である。

人生・身体は生と死の最高の芸術、壊すよりも極める事に努力すべき。

と思いつつも、あと一年、あと一年と長閑に焼酎を飲みながら過ごします。

敬具

シャープ社友会 九州支部

素敵な笑顔に会える “九友”

九友事務所 電話/FAX 092-502-6108

E-Mail shayu.9shu@gmail.com

■新 会 員 の方々です。 (平成 26 年 8 月～12 月)

(敬称略)

NO	会員番号	最 終 所 属	会 員 名	在 住
9	1126	健康環境システム事業本部	澤野 幸雄	筑紫野市
152	6300	エンジニアリング宮崎	市来 克弘	宮崎市

■ご 案 内

27年度 社友会 九州支部総会のお知らせ

日 程 平成 27 年 5 月 10 日

場 所 かんぽのやど 柳川

福岡県柳川市弥四郎 10-1

後日、幹事より詳細をご連絡させていただきます。



編 集 後 記

この度「九友」第 33 号の発行が出来ましたこと、心より感謝申し上げます。

今回もまた、近況報告などたくさんの原稿を、お寄せ頂いた皆様にも感謝申し上げます。お寄せ頂いた原稿では、退職後の過ごされ方や同窓会でタイムスリップ味わわれた様子、日々の出来事など寄稿いただき、元気に、そして積極的に色んなことにチャレンジされている様子なども、ご披露いただきました。

是非次回も、趣味や旅行記、健康管理や身近なニュース、経済やスポーツ 等、 なんでも結構です。より多くの皆様から、皆様の「九友」に寄稿ご協力宜しくお願い致します。

なお、特に近年入会された方やまだ一度も寄稿されていない方、短い内容で構いません、読むだけで無く各位の近況等なんでも結構ですので、寄稿を是非お願いします。

今回から表紙は九州の城を掲載予定で、初回は黒田如水ゆかりの福岡城を掲載しました。原稿をお寄せ頂いた皆様、掲載順位等で編集の都合上、お気に入らないところが多々有るかと思存しますが、何卒ご了承願います。

日増しに日も長くなり、少しずつ暖かい日差しが感じられるこの頃ですが、本格的な春にはまだ少しで、寒い日も未だあるかと存じます。

会員の皆さま、体調管理をしっかりと行って、おすこやかにお過ごし下さい。

(広報担当・小川)